

Sagacityとは

賢人の都であった

sagacity

〔音節〕sa-gae-i-ty
〔名詞〕〔不可算名詞〕
賢明な、利口な
〔SAGACIOUS+-ITY〕

皆さんはご存じだろうか？
Sagacityには英語で「佐賀市」と共に、
「賢明な」「利口な」などの意味がある事を。
これを単なる偶然と思う方も少なくないだろう。
しかし事実、この街には過去に多くの賢人たちが生き、
今でも、いたる所にその軌跡を見て取る事ができる。
本誌では、その中でも、特に多くの偉業を後世に残した
12の賢人にスポットを当て、その生きざまや、人間的魅力に迫る。
自らを貫き、時代を熱く走り抜けた12の人生は、
混迷する現代に、多くの事を教えてくれることだろう。
皆さんもお気に入りの一人をSAGACITYみてはいかがだろうか？

P6

徐福
不老不死を求めて
〔紀元前8世紀頃〕

P8

成富兵庫茂安
戦国の名将から治水家へ
〔1560～1614〕

P10

煎茶道の祖
高遊外売茶翁
〔1675～1763〕

P26

江藤新平
近代司法の父
〔1834～1874〕

P28

相良知安
近代医学の功績者
〔1836～1906〕

P16

枝吉神陽
佐賀の「吉田松陰」
〔1837～1862〕

P22

副島種臣
正義の外務卿
〔1818～1905〕

P24

大木喬任
東京遷都を進言
〔1837～1899〕

P18

島義勇
北海道開拓の父
〔1813～1884〕

P30

大隈重信
二度の総理大臣
〔1838～1913〕

P20

佐野常民
日本赤十字創設者
〔1833～1901〕

P14

鍋島直正
幕末屈指の名君
〔1814～1872〕